



# れいんば

第68号 2025年9月15日発行

特集

人生100年時代の新習慣

## シニア世代の断捨離を考える

こころも暮らしも軽やかに



油彩画応用科 脇本幸夫

コーダイ知りたいなら、Let's Go!

■ 2026年度 講座説明会 完全NAVI！

講座案内

■ 知れば知るほど面白い  
～自然は奥が深い～

開催間近！エキサイティングな裏側

■ コーダイ健康まつり /  
コーダイフェスタ



■ コーダイGALLERY

■ 「大阪関西万博」ボランティア体験記

■ 読者の広場 コーダイFriendly Park



# シニアの断捨離とは？

## 専門家が語る新習慣



素敵な歳の重ね方を  
学ぶ科  
講師 後藤 恵子先生  
ルチアーナ神戸  
生前整理・片付け  
清掃セミナー講師

日々の暮らしの中で『これは今自分に必要だろか?』と考える機会はどれほどあるでしょうか?

今回の特集記事は、素敵な歳の重ね方を学ぶ科で「人生がもつと豊かな生前整理」という講義をされた後藤恵子先生に「シニアの断捨離」についてお伺いしました。

シニア世代にとっての取り組みやすい「断捨離」のステップとは?

シニアにとって、物の整理は「捨てる」ことではなく、「これから的人生に本当に必要なものを選び残すこと」だと思っています。だからこそ、整理の第一歩は「これから使う物」を選び、「今後使う予定のない物」を見極めることから始まります。迷う物については、すぐに結論を出さなくても大丈夫。私は「半年間保留」として箱に入れて保管し、日付を書いておくことをおすすめしています。半年後に改めて向き合えば、気持ちの整理もつきやすくなります。

思い出の品は「捨てる」か「残すか」の二者択一ではなく、「量を決め思い出を大切に保管する」という方法が有効です。たとえば、ミカン箱ひとつ箱分などの蓋つきの箱にまとめる、「これは大切な思い出なのだと自分で納得しながら手放せるものも増えていきます。私は「断捨離」ではなく、「感謝離」という言葉を大切にしています。物を手放すときには、「ありがとうございます」と感謝を込めるなら物たちへの感謝を込めて送り出します。そうすることで気持ちも前向きになるからです。

これから何をしよう?



「生前整理」を“未来づくりのツール”として捉える考え方

- ・自分のため
- ・大切な家族(人)のため
- ・自分の未来づくり

心に余裕が生まれる  
趣味・旅行・美味しいもの、新しいチャレンジ…

物の整理	アルバムの整理
必要なもの・大切なものを見極め、暮らしやすく整える。迷うものは一時保留でOK! まずはできる範囲から。	写真や思い出は、未来に残したいものだけを残す。写真の整理は、家族の会話や心の交流にも繋がる。
心の整理	情報の整理
大切な人に感謝の気持ちを伝える。	通帳やパスワード、保険連絡先など、自分にしかわからない情報をまとめておくと家族も安心。

## ■ 断捨離後の新しい暮らし

空間がすっきりすると心も軽くなります。「必要なものだけの暮らし」では是非心の豊かさを実感してください。そして、新たな活動や楽しみにつなげていただきたいと思います。

「いつか」ではなく「今から」始める片付けが、将来の安心・安全・快適な暮らしにつながっていきます。今日から、できることから一歩ずつ始めてみてください。

講義風景 後藤恵子先生



講義風景 収納の高さを実際に立って確認する受講生たち

## ミニマリスト 北川さんの場合

■ 断捨離から始まった、心と暮らしのアップデート

広報グループ

北川 陽子

■ いまの私に、ちょうどいい暮らし

■ 手放すことは、自由になること

親との別れ・リタイア。暮らしの中に時間と空間が生まれたとき、これから的人生をどう生きたいのか、自分に問い合わせました。

家の中には、長年積み重ねてきたモノがあふれ、「まだ使えるのにもつたない」反面「断ちたい」思いがあり、知人などに引き取りに来てもらいました。大切にしてきたものは居場所を変えて生きていました。

いらぬモノを捨て、余計なモノを断ち、自分にとって心地よい状態を選び直していく。その繰り返しが、人生の自由度を上げてくれました。何歳になっても、自分らしく、暮らしをアップデートできる。今、そういう実感しています。

「物を手放す」という行為が心の整理にもつながるという後藤先生のお話から、何を残し、何を手放すかという視点が大切であり、それが豊かな毎日を築くことになるというメッセージが熱く伝わりました。

『手放す』という選択が、『迎える』ことにつながり、新しい景色を運んできてくれるかもしれません。後藤先生、役に立つお話をありがとうございました。

<実践者が進める3つのポイント>



断捨離は、モノを減らす行為ではなく、自分自身を見つめ直す機会。モノ・人間関係・思い込みなどを手放した時、心も軽くなり、自分にとつて「最適な状態」に近づき、できた空間に新しいものが入ってきます。そんな想いから、オンラインで不要なモノを譲り合えるサイトの立ち上げを思いつきました。手放すことは、誰かとつながることにもなる。

いらぬモノを捨て、余計なモノを断ち、自分にとって心地よい状態を選び直していく。その繰り返しが、人生の自由度を上げてくれました。何歳になっても、自分らしく、暮らしをアップデートできる。今、そういう実感しています。

# Enjoy koudai Life

10:30

授業



12:30

昼休み

13:30

自主活動

15:30

クラブ活動

17:00

帰宅



## ◎自主活動って何するの？

受講生が主体となって授業に関連した復習・予習、イベントの準備活動などを行います。クラスメイトとのコミュニケーションを通じて、学びを深めつつ、仲間づくりを行います。

絵画クラスは午後の自主活動で絵を描き続けることもあります。

## 2026年度クラスディレクター公募

あなたもクラスディレクターになりませんか？

クラス運営を担うクラスディレクター業務はコーダイの“要”となる重要な役割です。あなたの経験と知識を是非コーダイで発揮してください！

### クラスディレクターの役割とやりがい

- ・クラスの雰囲気を作る重要な役割
- ・イベントの企画でアイデアを活かせる

### クラスディレクターのメリット

- ・講師とクラスメイト全員との距離が近く、交流が増える。
- ・達成感が得られる。

### クラスディレクターの負担を軽減する秘訣

- ・一人で全部しようとせず、ペアのCDや受講生を巻き込んで協力し合ってすすめる。
- ・他クラスのCDや前年度のCDに相談し、問題を抱え込まない。

### クラスディレクターの適性

- ・周りの人の意見をよく聞き、公平な判断が下せる人。
- ・困っている人を放っておけない人。
- ・チームワークを大切にしながらリーダーシップを発揮した経験がある人。

応募用紙に必要事項を記入の上、10月17日(金)までにクラスディレクターに提出してください。

ご質問は ↓  
学習G 井本 imoto@osaka-koudai.comまで

## 2026年度 受講生募集日程

### ◎募集期間

10月14日(火)～11月14日(金) 15時まで

11月18日(火) 抽選

11月25日(火) 結果発送

12月2日(火) 受講決定者発表

・再申込受付 12月2日(火)～4日(木) 午後3時まで  
(HPからの申込可能)

定員オーバーの場合は即日抽選

午後4時以降 選外者に電話で連絡

※空き科目はHP or コーダイ6階で確認可

12月5日(金) 以降～

毎日(月～金) 午後3時まで受付

HPからの申し込み不可

定員オーバー科目は毎日3時以降  
に抽選 ⇒ 選外者に電話で連絡

12月20日(土) 入金締切

質問し放題！気になる講座を深く知るチャンス！

# 2026年度 講座説明会 完全NAVI！

☞ 講座説明会に参加することで得られる3つのメリット

## 1. 講座の内容を直接確認できる

説明会では、講座の目的や進め方を詳しく説明するため、受講前に自分に合っているかを判断しやすくなります。

## 2. クラスディレクターと話せる

疑問点をその場で解決できるのも大きなメリットです。講座の雰囲気や学習内容を実際に質問できるので、安心して申し込みができます。

## 3. 受講生との交流の機会がある

同じ興味を持つ人とつながることができます。これにより、学習のモチベーションが高まり、情報交換の場としても活用できます。

## ☞ 講座説明会スケジュール

午前 10:30～12:00

午後 2:00～3:30

## ☞ イベントの特長

- ・講座説明がある
- ・個別相談ができる
- ・募集要項がわかる
- ・入学申し込みができる

日付	開催場所	午前	午後
10月23日 (木)	阿倍野 「大阪市立阿倍野市民学習センター 3階 講堂」		○
10月24日 (金)	梅田 「大阪市立総合生涯学習センター第1研修室」	○	○
10月27日 (月)	コーダイ 「大阪市教育会館東館 2階201号室」		○
11月 5日 (水)	堺 「フェニーチェ堺<堺市民芸術文化ホール 3階文化交流室>」		○
11月 6日 (木)	阿倍野 「大阪市立阿倍野市民学習センター 3階 講堂」	○	
11月 7日 (金)	豊中 「豊中市千里文化センター（コラボ）」		○
11月11日 (火)	梅田 「大阪市立総合生涯学習センター第1研修室」		○
11月12日 (水)	コーダイ 「大阪市教育会館東館2階 201号室」		○

## 短期講座

● ミステリーを愉しむ

## 通年講座

● 近代史講座「近代日本のアジア政策」

● ブラリ地形探訪科

● 漢字の変遷から見る漢人社会講座

● 曆と日本伝統行事科

● 心理学を活かして地域活動を実践する講座

● ローマ帝国史科

● 簡単便利スマホ&PC講座  
(春学期コース)(秋学期コース)

● 自分流オンリーワンの旅づくり

# 診断チャート



# 2026年講座ラインアップ

「あなたにぴったりの講座は？」

スタート！

知識を深めたい

今一番、興味があるのは？

教養を深めたい

スキルを高めたい

- ・新・人生100年時代のサイエンス科
- ・未来へ・宇宙とAIをやさしく学ぶ科

- ・身の回りに関する法律を易しく学ぶ科

- ・古代史科(邪馬台国～摂関政治)
- ・鎌倉・室町・戦国時代を学ぶ科
- ・江戸時代を学ぶ科(江戸開府～明治維新)
- ・世界史を楽しむ科
- ・世界の今、日本の今を知る科
- ・歴史を彩る人物を学ぶ科
- ・ローマ帝国史科

\* 近代史講座「近代日本のアジア政策」  
(短期講座)



- ・基礎英会話科
- ・会話を楽しむビギナーズ英語科
- ・英会話を楽しむ科
- ・大阪街かど英語DE案内科
- ・韓国語会話を楽しく学ぶ科

- ・生活に役立つパソコン・スキルアップ科
- ・WEBデザイン科
- ・パソコンで始めるデジタルフォト活用科
- ・最新のICTを楽しく学び・体験する科

- \* 簡単便利スマホ&PC講座  
/ 春学期コース (短期講座)
- \* 簡単便利スマホ&PC講座  
/ 秋学期コース (短期講座)

- ・ローカル文化探検科
- ・総合文化科
- ・世界遺産を楽しく学ぶ科
- ・今こそ読みたい珠玉の古典文学科
- ・未来へ・宇宙とAIをやさしく学ぶ科
- ・朗読を楽しむ科
- ・近代文学で見る大阪・聴く、視る、歩く科
- ・海外から見た日本文化の魅力を学ぶ科
- ・暦と日本伝統行事科

\* 漢字の変遷から観る漢人社会講座  
(短期講座)

自然を感じたい

- ・自然から学ぶ科
- ・植物のふしき科
- ・園芸名人になりません科

- ・アウトドア科
- ・アウトドア科アスリートコース



「京都府立植物園内植物園会館前  
洋風庭園」にて

- ◆ 植物の不思議って!?
- ◆ 葉の中央に小花をつける!  
(ハナイカダ)
- ◆ 葉の両面とも裏側!  
では、表面が無い!?(シャガ)
- ◆ 葉に見えるが実は枝(茎)が  
変化!(ルスクス・ヒポフィルム)
- ◆ 薬効・強心・代謝回復 等々。  
(トリカブト)

この講座では「植物の不思議なパワーとその魅力」をテーマに、植物の形態(根・茎・葉など)や機能(光合成など)などについて植物の生き抜く戦略面から、時には『目から鱗が落ちる』感覚で学びます。また薬用と言う目線からも植物の様々な学びます。教室での講座の外、校外学習では近郊の植物園や森林公園・自然林などで自然を体感しながら学習します。面白いものを見つけたという新たな発見がありますよ。あなたも仲間と共に植物のふしきを体験しながら楽しく学びませんか!



私たちには日頃『自然』を意識することは余りありませんが、山や川や海、植物や動物や昆虫、鳥や魚そして気象など、身の回りの自然から様々な影響を受け、生活してきました。この講座では、「淀川」とはどのような川で私たちとどのような関わっているのか。私たちの意識の根底にある「日本的な自然観」とはどのようなもので「西洋的自然観」とどう違うのか。失われつつある「里山」の重要性、「生物多様性」とは。「大阪湾」の多様な生態系。「野鳥観察」。「森林セラピー体験」等を、春日山原始林、淀川水系(鴨川、城北ワンドなど)、万博記念公園日本庭園、京都御苑、箕面国定公園等10回の校外学習と座学を組み合わせて学びます。



「万博記念公園・日本庭園」にて

私たちの生活や文化がどのように『自然』と結びついているのか、そして『自然』を守り保全することが如何に重要なのかを、身の回りにある『自然』の魅力や不思議さを通じて楽しく学びます。

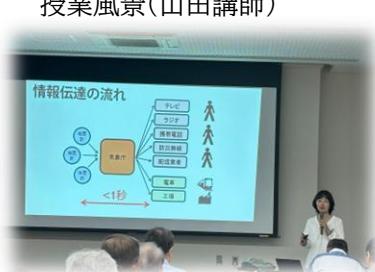
自然の不思議や実践的な知恵に触れながら、新たな視点で学べる4講座をピックアップ!



地球の年齢は46～48億年と言われるが、現在の今も生き物のようにずっと蠢いている。

災害のデパートといえる日本列島は、太平洋プレート・フィリピンプレート・ユーラシアプレートに囲まれ、活断層が網の目のように張り巡らされ毎日数百の地震が発生しているといわれている。100～150年単位で起つて来る南海地震は絶対に来る！

「自然災害に備える科」では、地震の予測は難しいが地震観測点が日本中に約2,000箇所あり、秒を争う「緊急地震速報」研究の講義を受けることができる。



「大雨の体験学習」、「線状降水帯」「ゲリラ豪雨」の名付け親の山口講師、「治水対策の講義」「地震の謎に迫る」ABC気象予報士キャスターの岡講師、「福祉防災」「生活防災」「被災経験」「災害時の避難と復興」等々、広範囲な専門分野の講師陣が続々と登壇。「自然災害に備える科」の講義から目が離せない！

「チコちゃんに叱られる出演の山田講師(写真)によると、毎日の生活で天気予報を確認しない日はないという。降水予報・地震・台風・津波・竜巻・土砂災害・大雨等々の情報を得ることは、家族や自分の命を守る術として必然的なものである。



## 園芸名人になりません科



実習菜園では班に分かれ、自分達の決めた野菜や草花を育て、講師や班の仲間から「目の前の状態」に応じての適切なアドバイスがもらえます。実習を基に、自宅で実践！あなたも一緒に楽しみませんか？園芸名人を目指して！



収穫物



ふと目を向けると、自然はいつも何かを教えてくれます。空の変化、植物の成長、雨音の優しさ。自然の中にある小さな発見をもっと楽しみたいと思わせる講座の数々です。



# ふたつのフェスティバル

「コーダイ健康まつり」も「コーダイフェスタ」も、準備から本番まで、どこかで誰かが輝いています。そんな輝きがつながって、素晴らしいフェスティバルの幕が上がるのは もうすぐ !!

## コーダイ健康まつり

10/7 開会式 10時～  
於：堺市立金岡公園体育館

2025年 "Let's enjoy sports!!" 主役はあなたです！

無理せず、楽しく！ こころもカラダも健康な一日に！

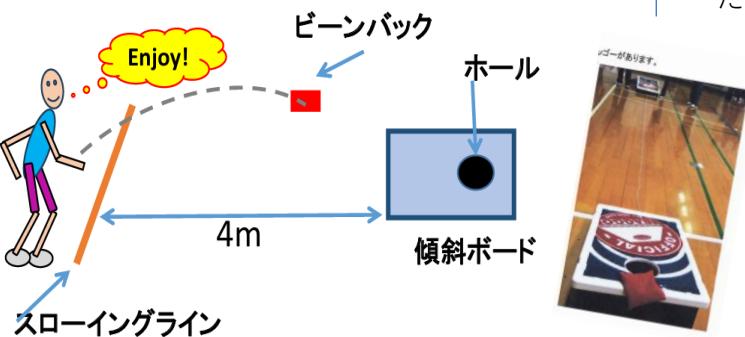


たくさんのスタッフが連日、話し合いを重ね準備をすすめています。

ほんのちょっと！ 競技を紹介しま～す !!

### ◎ 得点を争うゲーム バッゴー

4メートル先のボードのホールにビーンバックをい入れ得点を競うゲームです。



### ◎ 得点を争うゲーム スピード・ラダーゲッター

ボールを投げて3段すべてのラダーにどれだけ早くかけられるかを競うゲームです。



これらの種目のほかにも体験ゲームやスロージョギング、体力測定などが行われます。皆さん、奮ってご参加ください。

＜会場MAP＞堺市立金岡体育館

大阪メトロ御堂筋線 新金岡駅 徒歩12分  
南海バス 金岡公園前 徒歩6分



今年こそ、「全員主役宣言！」

つながれ、

コーダイフェスタ

11/19 開会式 10時～

於：豊中市文化芸術センター

2025年 “皆で楽しもう、フェスタだ 祭典だ！”

ステージ部門も展示部門も当日に向けて準備が着々とすすめられています！



みんながフェスタをまるごと楽しめる祭典に！  
“クラスのみんな”と“グループのなかま”と  
思い出にのこる1日をすごしましょう！！



展示部門  
「見やすく  
楽しく、  
わかりやすく。」

★ステージでパソコンを利用したクラス紹介をするクラスもあります。



ステージ部門  
「わたしもステージに  
立ちたい！」



<会場MAP> 豊中市文化芸術センター

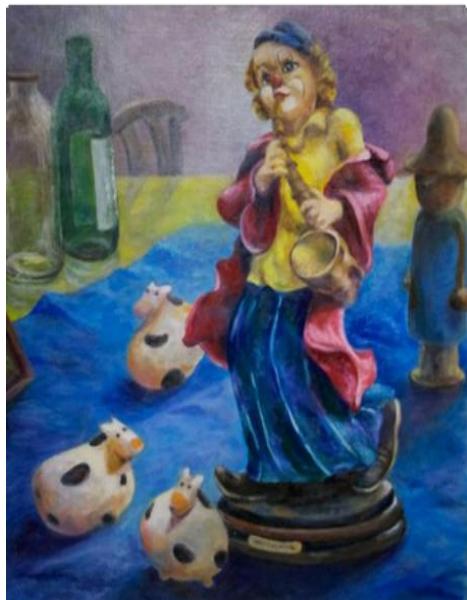
阪急宝塚線曾根駅より東へ約300メートル  
徒歩5分



## 作品名 「人形の演奏」

油彩画応用科 松持まさみ

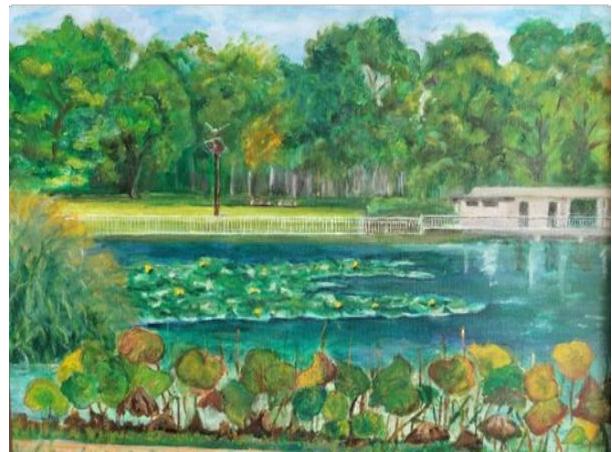
「お人形さんの可愛らしさにひかれ 画面に楽しそうな雰囲気が表現できると良いなと思いながら描きました。」



## 作品名 「長居公園」

油彩画応用科 山中稔子

「いつも賑やかな長居公園が 人影もなく静まり返っている。時折 吹く風に揺れる蓮の葉が互いに囁き会っているように思えた。」



## 作品名 「静物デッサン」

デッサンから学ぶ油彩画科 渡邊エリ子

「久しぶりの静物デッサン。  
春休み終了して直ぐの 画用紙に鉛筆で描く事、また立体の表現が難しく感じました。」



## 作品名 「コーヒーミル」

デッサンから学ぶ油彩画科 小島直樹

「油彩画と比べるとデッサンは正確さが要求され難しいと思います。油絵を描く方が好きですが、頑張ってデッサンしました。」



## 作品名 「鶴見のナイアガラ」

写真表現科

前山義孝

「鶴見緑地のカナダ庭園に35年前の花博でナイアガラの滝を模した滝が残っています。本物を想像してスローシャッターで撮りました。」



## 作品名 「新緑の重なり」

写真表現科

福崎賢太郎

「今日は、いつもと違い花を付けないシダ類の扇形に広がるフォルムが面白く楽しくシャッターを切った。」(咲くやこの花館)



## 作品名 「何処へ」

写真表現科

平井アツコ

「鶴見緑地公園内の川岸で一羽の鴨に遭遇。休息しているのか全く動きが無く諦めていた時、立ち上がり前方をジーと眺め、水の中へ。」



## 作品名 「守られし華」

写真表現科 北郷栄子

「茎の丸いフレームと赤い花と末広がりに展開する葉の、三位一体が面白いと思い撮りました。」  
(咲くやこの花館)



私たち達は人生で2度目の大阪での万博を、今度は「見る側」ではなく「支える側」として、ボランティアに参加しました。来場者の案内や迷子対応、車いすの貸し出しなど多様な活動を通じて、人とのつながりや、やりがいを実感することができました。

ネットでの登録など参加までの道のりは大変なこともありましたが多くの方の学びと感動があり、心からやって良かったと思える体験でした。

63. アンチエイジングイキイキボイス® 科 上原真弓、福村美智子



朝8時に予め班割りされたチームに集合。オリエンテーション後、チームメンバー4人とミーティングをして出発。東ゲートで朝9時から、「おはようございます」「行ってらっしゃい」と挨拶して来場者を温かくお迎えします。多くの場所の問い合わせがありましたが、「電話で待ち合わせ場所を話し合っているが1時間近く出会えない」という高齢女性の電話を替わり、場所を説明して出会われた時の安堵の表情がとても印象的でした。

48. 大阪街かど英語DE案内科 小林輝彦



やってよかったです

## コーディ生が挑んだ 大阪 関西万博 ボランティア体験談



5.6万人の応募の中から当選しラッキーでした。朝8時から13時まで5時間の会場案内活動をしています。

パビリオンや食事、トイレ施設、当日予約センターの場所、混み具合、おすすめ等様々な問かけをいただきます。

目的のパビリオンめざして急ぎ足のお様に「おはようございます。ようこそ」「Good morning. Welcome」お客様の目を見つめて大きな声で声掛けをしお客様が微笑み返された時が至福の瞬間です。

お客様に良い印象を抱いて頂く接遇の最前線にいることを自覚し、残りの活動日も存分に楽しみたい。

51.WEBデザイン科 濱田 法男

1970年の万博の熱気は、今も私の心に色鮮やかに残っています。2025年の大阪・関西万博は、もしかすると私にとって“人生最後の祝祭”になるかもしれません。だからこそ、心から関わりたいと思い、街かどボランティアに応募しました。

北浜駅で“May I help you?”と声をかけるたび、言葉や国境を越えて、小さな物語が生まれます。完璧じゃなくても、誰かの旅の記憶にそっと残れたなら、それだけで十分。万博は、未来と人の優しさが交差する場所でした。

46.会話を楽しむビギナーズ英語科 永崎 礼子



# 子ども科学フェスティバル 現地レポート



れいんぼー突撃取材班

「わあ、すごい！」があふれる1日。  
見て、さわって、つくってみよう！



コーダイが毎年夏休みに開催している子どもたちの「やってみたい。」を応援するイベント「子ども科学フェスティバル」が、今年も7月27日天王寺区民センターで行われました。

身近な材料でできる実験や工作で科学のふしぎを感じてキラキラと目を輝かせている子供たち！  
小さな驚きが、学びの扉をひらくことにつながります。  
ここにいる子供たちが未来の科学者になる日がくるかも！  
これを機に、科学に興味をもつ子供たちが増えるといいですね。



## コーダイ Friendly Park



### コーダイ同好会・クラブ紹介



コーダイの「クラブ活動」は、現受講生及び修了生(OB)で編成したクラブ活動です。趣味を通して仲間づくりや社会参加活動に繋げることを目的としています。「どんなクラブがあるのかな？」と興味を持たれていけるために、いくつかのクラブの中から今回は「ダンスで素敵なコミュニケーションを！クラブ」を紹介します。

### 『ダンスで素敵なコミュニケーションを！クラブ』 世界の今、日本の今を知る科 山本夏子

「このまま終わってしまうのは寂しい！」昨年のコーダイフェスタのダンスパフォーマンス終了後に、メンバーの人が言った一言。この言葉のお陰で、ダンス部が誕生しました。「ダンスで素敵なコミュニケーションを！」を合い言葉に、仲間と汗をかきながら、素敵なダンス部にしたいと思います。



#### 活動風景

駅や商業施設などでAEDを見かけることがあります、皆さんはその使用方法をご存じでしょうか？AED救命救急講習ではAEDの使用方法や心肺蘇生法を学び、緊急時に冷静に対応できるようになります。実際に学習し経験していれば咄嗟の時、カラダが勝手に動くと言います。あなたの勇気が人の“命”を救うことにつながるかもしれません。機会があれば、是非、AED救命講習会の受講してみてください。

### 編集後記



まだまだ暑いけれど、暦の上ではしっかり秋。今号は“やってみたい！”を引き出す記事をたっぷり詰め込みました。巻頭記事では、いつか手をつけたいと思いながら片づけられない“モノの整理”について専門の講師の方のインタビューを掲載しています。身も心も軽くなつて新しい何かを始められたら素敵ですね。「れいんぼー」を読んだら、運動したくなるかも？学びたくなるかも？そんな冊子を目指して今後も編集を続けていきたいと思っています。ちなみに私は「食欲の秋」。たこ焼き3個で元気回復！秋の入り口、笑顔でスタートです！(T)



預金をすると、笑顔がふえる。

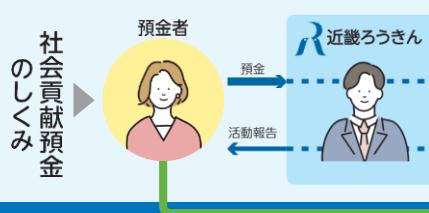
人をむすぶ、こころをつなぐ **社会貢献預金**

# 笑顔プラス+



**定期預金で社会貢献しませんか?**

「社会のために役立ちたいけれど、何から始めたらいいの?」という皆さまの想いを、預金をとおして実現しませんか?近畿ろうきんは、皆さまの想いをしっかり受け止め、社会に「笑顔」を広げていきます。



## 寄付先団体

- 社会貢献預金(笑顔プラス)は、地区別・近畿共通の各団体に寄付を行う定期預金です。●店頭に商品説明書をご用意しています。
- 寄付先団体の情報は、2025年4月1日現在のもので、変更する場合は、近畿ろうきんのホームページなどでお知らせします。

地区別団体	滋賀	奈良	京都	和歌山	大阪	兵庫				
	公益財団法人 国際湖沼環境委員会	春日山原始林を未来へつなぐ会	NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク	NPO法人 山科醍醐こどものひろば	認定NPO法人 わかやまNPOセンター	NPO法人 ここ	認定NPO法人 いくの学園	NPO法人 日常生活支援ネットワーク	一般財団法人 あしなが育英会	NPO法人 CODE海外災害援助市民センター
	国際協力・環境保全	環境保全	地域づくり・防災	子ども支援・貧困対策	地域づくり・防災	子ども支援・不登校対策	女性・マイナリティ支援	障がい者生活支援	災害・病気等の遺児支援	国際協力・被災地支援
近畿共通団体	認定NPO法人 日本災害救援ボランティアネットワーク				NPO法人 関西NGO協議会					
	災害救援・防災				国際協力					

